

さくらの里

ピカピカの1年生を迎え

蚕桑小学校入学式

4月7日(土)、蚕桑小学校で入学式が行われました。新入生は、在校生の花のアーチをくぐり入場し、担任の横澤先生に名前を呼ばれ、大きな声で返事をしました。今年度着任された中川栄子校長は、「気はやさしくて力もち」の1年生になってくださいと、式辞の中で呼びかけました。

児童代表、6年の丸川裕太君が学校生活について紹介し、在校生全員で校歌を歌いました。蚕桑小学校は、16名の新入生を迎え、全校児童100名でスタートしました。



↓学校行事を紹介する丸川君



↑優しく呼びかける
中川校長

しらたが古典桜の里

さくらまつり

暖かい日が続き、桜の開花が早まりそうです。ぜひ、地元の花を見に行ってみましょう。

釜の越農村公園

- ☆イベント4月22日(日)
- ・たけさんのバルーンアート
- ・桜の木の下で紙芝居
- 4月21日(土)・22日(日)
- ・駕籠(かこ)かき乗車体験
- ☆駐車場(無料)、トイレ完備
- ☆売店あり
- 漬物・玉こんにゃく・菓子・酒など

高玉芝居の舞踊に蚕桑小学校5年生の金田健汰君がデビュウします。ご声援をお願いします!

☆高玉芝居上演

- 4月21日(土)
- 午後12時半〜舞踊
- 午後1時半〜芝居
- 演目「三保の松風
- 〜しづきの仁義〜」

十二の桜

- ☆駐車場、トイレ完備
- ☆売店あり
- かいもち・山菜料理など

山口奨学桜

- ☆駐車場、トイレ完備
- ☆売店あり
- 味噌こんにゃく・山菜汁など

会長退任あいさつ

金田 捷夫

例年にならない大雪でしたが、サクラ満開の爽やかな季節を迎えました。

私こと この度蚕桑地区桜の里づくり推進委員会の会長職を辞することとなりました。3年間という長い間皆様方からは多大なるご指導とご協力をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

蚕桑地区コミュニティセンターが開所し、地域課題に対応する拠点としての位置付けに戸惑い、暗中模索の毎日だったように思います。昨年「桜の里づくり計画」を策定することができ、これからはこの計画に沿った地域づくりが行われるものと期待をしております。蚕桑地区における大きな課題の一つに大幅な人口減少があります。ここ10年ほど前から速度を増して押し寄せて来ており、この計画書で指摘しているほとんどの地域課題にはこの問題が潜んでいるように思えます。

少子高齢化に伴う人口減少が急速に進む中にあつては、今まで以上に地域の安全安心の確保や地域の環境整備、地区民同士のコミュニケーション等が大事になってくるものと思えます。

それぞれの地域やコミュニティセンターが行う地域づくり活動への参加と、今まで以上のご指導、ご協力をお願い申しあげ退任のあいさつといたします。

センター長退任あいさつ

金子 孝吉

豪雪で厳しい冬も過ぎ、桜満開の季節となりました。

皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私事、このたびセンター長の職を退任させていただきますことになりました。

公民館長、センター長として地域の皆様にご指導・ご協力をいただき、私の長いサラリーマン人生では決して味わうことの出来ない大変貴重な8年を過ごさせていただき、心から感謝し厚くお礼申し上げます。

特にコミセン化へ移行となり3年間は、従来の公民館機能の保持、拡充強化をすると共にさまざまな学習、文化やスポーツ活動、福祉、環境、安全の確保など地域の総合的な活動拠点として幅広い活動の場に代わりました。今後、さらに拡大される業務内容に伴う組織づくりや職員体制の充実などもあわせ、総合的にバランスの取れた仕組みづくりを継続して取り組んで頂きたいものです。

結びにお世話になりました皆様の益々のご健勝、ご活躍を心からご祈念申し上げます。真に申し訳ございませんが、この紙面をもって退任のご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

町内長

敬称略*は新任

町内名	町内長名	町内名	町内長名
1	長谷部 均*	11	小林 周一*
2	佐藤 龍雄*	12	土屋 亮助*
3	児玉 邦夫*	13	鈴木 唯史
4	遠藤 文博	14	田勢 一雄*
5	金田 壽	15	佐藤 孝三*
6	本木 茂*	16	黒田 利和*
7	佐藤 良博*	17	菅 徳三
8	金田 寛*	18	岡部 吉次*
9	小林 久	19	吉村 忠二
10	渋谷 範男*	20	大嶋 勇蔵



お世話になりました

区長・副区長

地区名	区長名	副区長名
東高玉	五十嵐政司*	本木 榮助*
西高玉	多田 章	金田 春雄
西田尻	小林 賢一*	梅津 秀明*
東田尻	丸川 貞俊*	庄司 彰*
山口	槌谷謙滋郎*	青木 勝彌

蚕桑地区役員紹介

会長就任あいさつ

多田 章

このたび、桜の里づくり推進委員会の会長という大任を仰せつかり、身の引き締まる思いが致します。

公民館からコミセンへの移行期の大変な3年間を順調に滑りだすことが出来ました。

これも一重に前金田会長、金子センター長、この度退任された区長様方の多大なるご苦労とご努力によるものと、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、皆様にもご案内の通り、昨年度「蚕桑地区桜の里づくり計画」が策定されました。今年度から、桜の里づくり計画が実施に向けて動きだします。

まずは、地域の皆様にご趣旨をご理解いただき、たくさんの方々のご意見・ご要望をいただきながら、「笑顔輝き、安心・安全な地域づくり」を目指して参りたいと思います。

皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶と致します。



センター長就任あいさつ

湯澤 信弘

冬の豪雪を忘れるような陽気に、蚕桑の桜の木々も例年より早い開花が予想されています。

この度、桜の里づくり推進委員会理事より、蚕桑地区コミュニティセンター長を拝命いたしました。微力ではありますが、桜の里づくり推進委員会と地域の皆様と一緒に、地域づくりを進めて参る所存でありますので宜しくお願いいたします。

白鷹町は、平成27年度から自主的な地域づくり「自分達の地域は自分達で」を目標に、地区公民館からコミュニティセンターへの移行を行い、三か年が経過しました。

「蚕桑地区桜の里づくり計画」策定に関わらせていただき、平成29年12月に計画が出来あがりました。

「伝統と地域の魅力が活きる里 蚕桑」をスローガンに、4つの重点プロジェクトを立ち上げました。山積する蚕桑の課題を解決して、安心で住みやすい地域をつくるために、皆様の特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。



平成30年度もコミュニティセンターで楽しく活動

参加者募集

お申込み・お問い合わせ 電話 85-2153



大人のアウトドアクラブ

昨年好評だった大人のアウトドアクラブを更にパワーアップ。新たなこと、新たな場所にチャレンジします。やってみたい方は登録して下さい。昨年参加された方も改めて申込みをお願いします。

- ◎日時 4月27日(金) 午後7時30分
 - ◎内容 一年間の計画策定
 - ◎参加費 その都度、徴収します
 - ◎締切り 4月25日(水)
- *今回の会議に参加できない方も申込みできます。

ガーデニング教室

ハイキング形式で好きなお花を選んで、素敵な春の寄せ植えを作りましょう。

- ◎日時 5月22日(火) 午前9時30分
 - ◎講師 花ショップポピー
 - ◎持ち物 手袋、移植ベラ、鉢 (直径30cm位)
- *鉢は、当日購入も可 (鉢は一人一つまで)
- ◎材料代 選んだ花苗の金額 (各自お支払い)
 - ◎締切り 5月18日(金)



地域おこし協力隊 石井紀子

先月、瑞龍院門前のお宅を調査した時に神仏分離以降に描かれたと思われる掛軸がありました。

掛軸は上部中央に山、向かって右に日輪(太陽)、左に月輪(月)を描き、下部に神と名前を描いています。最上段の女神は「養蚕守護神」と名乗り、桑の葉を持ちます。二段目の子供を抱いた女神は「安産大祖福間宮」、左隣の槍を持つ男神は「福平太神」。前列右側は「大福貴命」、左側は「福宮太神」とし、どの神も「福」の字を朱色で表記します。

手前の二神は大黒天と恵比寿ですが、名前が異なるのはなぜでしょうか？大黒天は大國主命(または大己貴尊・おこなむちのみこと)と同じ存在なので、姿は大黒天ですが名前は大己貴とし、さらに大己貴の「己」を「福」に変えています。恵比寿は、これを祭神とする西宮神社の「西」を「福」に変えており、縁起の良い「福」の字にあやかっているようです。二段目の男神は恐らく琴平神社(金刀比羅宮)、女神は浅間



大社と思われまます。どれも当時の流行神だったのですね。

湧泉パーク水車設置

4月4日早朝より、湧泉パーク管理委員会(樋谷謙滋郎代表)で水車設置を行いました。役員が新しくなり、設置の仕方も四苦八苦しましたが、

油を注入すると水車が勢いよく回り始めました。

蚕桑小学校の児童、地域の皆さんが気持ちよく使えるよう、パークの整備に努めます。



山柳

蚕桑交柳社作品

課題 「時」

古都の旅一時過ごし心晴れ
春が来た萌える大地に感謝する
苦労した時代の事も夢枕

課題 「香り」

故郷に帰れば里の香りする
満開の桜香るや花宇宙
幸せと華でありたい香りた

ユーモア句

その時はカラスも啼いて呉れるかも
あのばあさんこの頃香りチト違う

凡古 案柳 耕心 八重 臯月 笑柳 一杯 四蹴

職員の紹介

今年度からコミセン業務を以下の職員で務めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

センター長	湯澤 信弘
事務局長	丸川 美紀
事務局長	横山 由紀子

これからの予定

4月14(土)~29日(日)しらたか古典桜の里
さくらまつり
4月26日(木) 体振 理事・事務局会
5月10日(木) 分館長・書記合同会議
体振 評議員会

◎毎週木曜日青色パト車運行



あとがき

平成30年度が始動しました。コミセンも三年が過ぎ、新しい体制でのスタートです。昨年完成した「蚕桑地区桜の里づくり計画」を指針として、地域の様々な課題を地域のみならず、共有しながら、行動していく年になります。コミセンにみなさんの声を届けてください。どうぞよろしくお願い申し上げます。このセンター報が発行される頃には、桜がちようど咲いている頃でしょうか。「さくらの里」の名前にもあるように、地区のシンボルで、地域の方々の心の拠り所にもなっている桜の時期を謳歌したいと思えます。